

侵入防止柵の点検を行いましょ！

設置後の管理によって効果が大きく違います

「電気柵やワイヤーメッシュ柵を設置したから、もうイノシシは入ってこない」と思っていないか？

イノシシは“あきらめの悪い”動物です。管理の「スキ」を見つけて侵入しようとしてきます。

「定期管理」は、被害を防ぐ最大の防止策です

次の項目を参考に自己点検をしてみてください。

#### ■ 電気柵

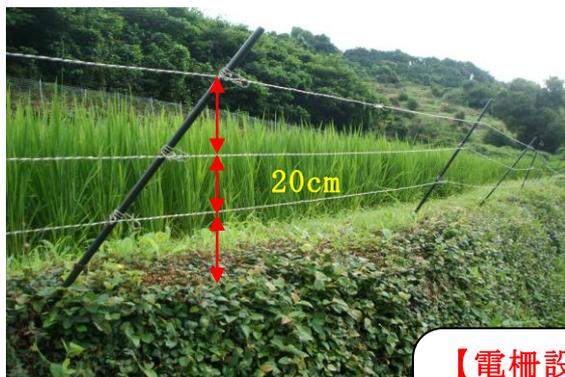
- ①本機の電池は交換しましたか？  
電池は毎年交換しましょう。
- ②柵線の高さは地上から 20 ㎝間隔になっていますか？
- ③設置している期間中は昼夜を問わず、24 時間通電していますか？
- ④柵線に草などが触れていませんか？  
漏電の原因となります。

#### ■ ワイヤーメッシュ柵

- ①定期的に点検をしていますか？  
破損箇所はすぐに修理しましょう。
- ②柵の表裏を間違わずに設置していますか？
- ③支柱と柵は地上最下部、上部、その中間で縦横交差している箇所を結束していますか？

侵入防止柵の設置や管理を万全に行い、イノシシなどから農作物を守りましょ。

水田への設置例



みかん畑への設置例



**【電柵設置の模範例】**  
除草され 20 c m 間隔で  
電線が設置された圃場

問い合わせ先

農林水産課 農政係 TEL67-0315